



2007年7月24日

(社)デジタル放送推進協会(Dpa)

2007年度 地上デジタル放送普及促進キャンペーン

“地デジ体感”全国キャラバン事業スタート

のお知らせ

社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)では、「現在のアナログテレビ放送が4年後の2011年7月24日までに終了し、デジタル放送に完全移行する」ということをすべての視聴者にお知らせして正しくご理解いただき、適切に対応していただけますよう周知広報活動を展開しております。その一環として、今年度は、なぜアナログ放送を終了するのか? なぜデジタル放送に完全移行するのか? どうすればデジタル放送を見ることができるのか? など視聴者の方々の疑問に丁寧にお答えしつつ、実際にデジタル放送の魅力を感じてもらい理解を深めていただくことを主な目的として、別紙のような概要で、“地デジ体感”全国キャラバンを、総務省とDpaの主催で、(社)日本民間放送連盟、日本放送協会、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)に特別協賛していただき、展開することとなりました。

4トントラックのキャラバンカーには、デジタルハイビジョンテレビ、ハイビジョン録画機器、デジタル放送対応パソコン・カーナビ、ワンセグ対応携帯電話、受信アンテナなどが積み込まれていて、デジタル放送の高画質、高音質、データ放送、電子番組ガイド(EPG)などの便利な機能を実際に体感していただくことができます。またキャラバンカーはステージにもなっていて、その地域の地デジ推進大使あるいは「レッツ!地デジ隊」がデジタル放送に関するプレゼンテーションを繰り広げます。さらに総務省地デジコールセンター、地域の総合通信局、放送局などのご協力を得て、受信相談コーナーを設置し、地域ごとの細かな受信方法などの相談にも応じていることになっています。

“地デジ体感”全国キャラバンは、7月20日名古屋で始まり、デジタル放送の日である12月1日まで、日本全国の20都道府県40会場あまりで開催し、一人でも多くの方にデジタル放送に関する理解を深めてもらうことにしています。報道関係者におかれましても、この事業にご理解を賜り、いろいろなメディアで紹介していただきますようご協力ご支援をお願いいたします。

“地デジ体感”全国キャラバンの概要

1. 事業名：“地デジ体感”全国キャラバン

主催：総務省、(社)デジタル放送推進協会 < D p a >

特別協賛：(社)日本民間放送連盟、日本放送協会

(社)電子情報技術産業協会

2. 目的

“地デジ体感”のプロモーション

今年度、地デジが見られるようになる地域を中心に、これまで地デジに関心の薄かった視聴者にも、デジタル放送の魅力・機能などを身近に手軽に体感していただくことで、理解を深めていただきます。

地域ごとのきめ細かな受信相談対応

地域ごとの事情に応じたきめ細かな情報を提供するとともに、その地域の視聴者の方が知りたいことにも丁寧に答える受信相談を開催します。

各地域の普及推進事業の支援

各地の総合通信局、放送局、地方自治体などと連携して周知広報を展開するなど、各地域の地デジ普及推進事業を応援します。

3. 内容

- ・地域の地デジ推進大使あるいは「レッツ！地デジ隊」によるプレゼンテーション。
- ・デジタルハイビジョンの高画質、高音質5.1chサラウンド、データ放送、電子番組ガイド(EPG)などの体験。
- ・デジタル放送対応録画機器、パソコン、カーナビ、ワンセグ携帯電話などの体験。
- ・地デジ受信用UHFアンテナ、BSデジタル受信用パラボラアンテナの展示。
- ・地域の事情に応じたきめ細かな受信相談。 など

4. 実施期間・行程(予定): 別紙

5. “地デジ体感”全国キャラバンのホームページ紹介

D p a トップページ：<http://www.dpa.or.jp/>

キャラバン特設サイト：<http://www.dpa.or.jp/caravan/>

* “地デジ体感”全国キャラバンのお問合せは、下記までお願いいたします。

(社)デジタル放送推進協会(D p a)

地デジ普及企画部 担当)小野田 進

電話：03 - 5785 4035

M A I L：onoda.s@dpa.or.jp

F A X：03 - 5785 - 3401